

# 音楽 3 学年

## ◇学年目標

- ・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。
- ・多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。
- ・多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

## 年間計画

題 材 名	教 材	時	目 標
①歌詞の美しさを味わいながら歌おう（歌唱）	「花」（二部合唱） （実技テスト） 「荒城の月」（斉唱）	5	・我が国の四季の美しさを感じ、歌詞の内容を理解して表現する。 ・詩と旋律、ハーモニーの美しさを感じながら表情豊かに歌う。
②リコーダーで名曲を吹いてみよう。	「見よ、勇者は帰る」 「凱旋行進曲」 （実技テスト）	4	・クラシックの名曲をリコーダーで演奏し、鑑賞教材と関連付ける。
③リズムの創作をしよう（創作）	言葉のリズム	2	グループで「ことば」を使ってリズム創作をし、アンサンブルを楽しむ。
④豊かな響きで合唱しよう（歌唱）	各クラス選択の合唱曲	8	・声部の役割を生かし、全体の響きに調和させ、充実感を持って歌うようにする。 ・詩情を味わい、美しい発音と響きのある歌声で表現する。
⑤総合芸術を味わおう（鑑賞）	オペラ「アイーダ」	4	・オペラの名曲を通して、他の芸術とのかかわりを感じ取りながら鑑賞し、総合的に理解して楽しむ
⑥世界の音楽を歌おう（歌唱）	「帰れソレントへ」 （実技テスト）	3	・さまざまな国や地域の音楽の特徴を知り、その曲にふさわしい表現の工夫をする。

⑦音楽の特徴を聞き取り、曲想の変化と楽器の特性を味わって鑑賞しよう（鑑賞）	西洋音楽史	3	・音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出すよさやおもしろさなどを感じ取り、楽曲の特徴や演奏のよさを言葉で表して批評文に書き表す。
⑧心に残る音楽を表現しよう（歌唱）	「旅立ちの日に」・「校歌」・卒業式で歌う合唱曲	6	・卒業生としての意識を高め、音楽と行事とのかかわり合いを通して豊かな表現をする。 ・全校生で合唱することにより、校風や伝統を伝える心を育て、より豊かな響きで歌い合わせる喜びを感じ取るようにする。 ・心を込めて思い出に残る合唱ができるようにする。

時間数はあくまでも目安です。複数の単元を組み合わせる授業を進めていきます。

## 教科の先生からのアドバイス

- ・始めの授業で必要なものは伝えますので、毎回忘れ物のないようにセットしておきましょう。
- ・成績はテストだけでは決まりません。日々の態度や、ワークシートの内容、歌・リコーダーの実技テスト、鑑賞文など様々なものが評価の対象です。

- |  |
|--|
| <p>①音楽への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち物忘れ、提出物の状況</li> <li>・学習全体への関心、活動への参加状況</li> <li>・知識、理解の様子（定期テスト含む）</li> </ul> <p>②音楽表現の創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形作る様々な要素を支えとして音楽表現を工夫する。</li> <li>・曲の形式や諸記号、構成などの理解度（定期テスト含む）</li> </ul> <p>③表現活動の技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容や曲想をいかした音楽表現をするための発声や技能を身につけている</li> <li>・読譜力や基本的な技能などの理解度（定期テスト含む）</li> </ul> <p>④鑑賞の能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽曲の特徴を理解し、音楽を形作っている要素が生み出す雰囲気を感じている。</li> <li>・言葉で表すなどして、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。（授業中の発言やワークの内容、定期テストなど）</li> </ul> |
|--|

## おわりに

本校の合唱力は3年生によって大きく引き上げられてきました。仲間を大切に、歌い合わせる喜びを共有して卒業に向かいたいものです。